

雑木林で木工工作

～机やイスなどお役立ち家具を手作りしよう～

晩秋の雑木林に入って木工工作にはどのような樹木が適しているのかを観察したり、必要な樹木を切り出したりした後、あらかじめ用意した製材も使って机や本棚、踏み台、イスなどのお役立ち家具を手作りします。

自分達で切り出した素材を使って工作することで、人と自然の心地よい関係を感じてみませんか？

- 日時：2026年1月18日（日）10時～15時
- 集合場所：瀬戸市上半田川町内にある雑木林に10時集合。（国道248号線上半田川口信号から東へ約4km 詳細な地図はお問い合わせの時に連絡します。）
- 対象：幼児～小中学生の親子 限定10家族（先着順）
- 参加費：無料 ただし食材費として一人あたり300円（3歳以上）をご負担下さい。
- 服装、持ち物：雑木林を走り回ったり木を切ったりするので汚れてもいい服装。軍手。帽子。
- 昼食：白菜と肉団子の熱々スープを作ります。お皿とお箸、飲み物をご用意下さい。
(コロナの影響で、昼食は各家庭ごとに作るか持参して頂く場合がありますのでご了解下さい。)

スケジュール

時間	プログラム	どんなことするの？
10:00～10:10	受付	受付とオリエンテーション
10:10～11:00	雑木林を観察しよう	木工工作に適した樹木の特徴は何かなどを雑木林で観察し、必要な樹木を切り出します。
11:00～12:00	木工工作	切り出した木材や、別に用意した木材を使ってご家庭で使う自然味あふれるイスを作ります
12:00～13:00	昼食	白菜と肉団子スープを作っていただきます。
13:00～14:00	木工工作	木工工作続行 終了したところからたき火で楽しんでください
14:00～15:00	【放課後】 たき火の恵みを楽しもう	たき火でマシュマロを焼いたり、杉の葉っぱを燃やしてパチパチ。街の中では出来ない遊びを楽しみます。



材料となる丸太を切りだしています



丸太と平板を電動ドライバーでビス止めしています



たき火があります

次世代を担う子ども達が身近にある里山で自然に触れ、溶け込み、五感を刺激しながら遊ぶことを通じて自然と人間の心地よい関係を感じることを目標として、市民グループ

雑木林開拓団が発足。季節に応じてさまざまなイベントを企画・運営していきます。

■お申し込み・お問い合わせ先： **ふゆき** e-mail：hae06364@nifty.com (先着順に受付中)